

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	市民文化スポーツ局スポーツ部スポーツ振興課
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

1 指定概要

施設概要	名称	北九州市立門司体育館等26スポーツ施設	施設類型	目的・機能
	所在地	門司区高田一丁目20番1号	I	— ②
	設置目的	スポーツの普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に資する		
利用料金制	非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制			
	インセンティブ制	有・無	ペナルティ制	有・無
指定管理者	名称	北九州スポーツネットワーク共同事業体		
	所在地	東京都品川区東品川四丁目10番1号		
指定管理業務の内容	1 管理運営に関する業務 ・ 受付、使用許可に関する業務（利用調整、許可に係る業務） ・ 清掃、警備、建物等保守点検業務 2 その他管理運営業務 ・ 事業計画書及び収支計画書の提出 ・ 関係機関との連絡調整 ・ 地域や類似施設との連携に関する業務 3 利用促進に関する業務 ・ イベントや広報活動等による利用促進など 4 自主事業 ・ 市民のスポーツ振興に資する事業（スポーツ教室等）等の実施など			
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日			

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント

1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み

(1) 施設の設置目的の達成

- ① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。
- ② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。
- ③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。
- ④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。

[所見]

【利用人員】

（単位：人）

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	前年度比較
体育館（7）	284,158	196,615	166,721	266,342	99,672
プール（6）	66,857	38,743	39,750	73,476	33,726
庭球場（6）	132,477	92,196	84,075	111,248	27,173
武道場・弓道場（5）	54,565	36,303	36,816	50,492	13,676
その他施設（1）	15,695	10,556	10,538	17,080	6,542
計	553,752	374,413	337,900	518,638	180,738
目標	720,000	630,000	635,000	640,000	
要求水準	695,000	625,000	625,000	625,000	

※ R4・・・評価対象年度

【新型コロナウイルス感染症拡大に伴う休館日数】

＜体育館＞	R2年度：73日（新型コロナ緊急事態宣言） R3年度：93日（新型コロナ緊急事態宣言）
＜プール＞	R2年度：0日（新型コロナ緊急事態宣言） R3年度：23日（　　　　　　　　　　　　　　　　）
＜庭球場＞	R2年度：39日（新型コロナ緊急事態宣言） R3年度：93日（　　　　　　　　　　　　　　　　）
＜野球場＞	R2年度：39日（新型コロナ緊急事態宣言） R3年度：93日（　　　　　　　　　　　　　　　　）
＜弓道場＞	R2年度：47日（新型コロナ緊急事態宣言） R3年度：93日（　　　　　　　　　　　　　　　　）
＜柔剣道場＞	R2年度：73日（新型コロナ緊急事態宣言） R3年度：93日（　　　　　　　　　　　　　　　　）

【R3 年度新型コロナワクチン接種会場となった体育館】

門司体育館 : 52日間 新門司体育館 : 162日間

小倉南体育館 : 52日間 曾根体育館 : 259日間

- ・利用者数は519千人、対前年比153%、+181千人となった。
- ・新型コロナによる臨時休業等がなかったことや、7月、8月に市民に施設を無料開放する「おでかけ応援プレミアムサマー」を実施したことが主な要因と考える。

(2) 利用者の満足度

- ② 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。
- ② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。
- ③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。
- ④ 利用者への情報提供が十分になされたか。
- ⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。

[評価の理由、要因・原因分析について]

【施設利用について】

満足度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
目標値	80.0%以上	95.0%以上	95.0%以上	95.0%以上
実績 (とても良かった・良かった)	94.9% (38.1%・56.8%)	93.7% (40.1%・53.6%)	93.0% (36.9%・56.1%)	96.3% (42.6%・53.8%)

【職員対応について】

満足度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
目標値	85.0%以上	95.0%以上	95.0%以上	95.0%以上
実績 (とても良かった・良かった)	95.9% (50.8%・45.1%)	95.2% (51.5%・43.7%)	94.5% (48.6%・45.9%)	98.3% (55.6%・42.7%)

※ ・・・評価対象年度

- ・施設利用について、「とても良かった・良かった」の評価が96.3%で、職員対応について、「とても良かった・良かった」が98.3%となり高い満足度を得ている。
- ・「利用者アンケート」、「お客様の声BOX」等に寄せられた、要望や意見に適切に対応できたことが評価されたと考える。

2 効率性の向上等に関する取組み

(1) 経費の低減等

- ① 施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

[所見]

【維持管理経費】

(単位：円)

区分	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	前年度比較
委託料	122,627,868	140,552,916	158,282,871	149,513,903	▲8,768,968
修繕費	39,938,490	42,581,000	32,541,000	30,565,000	▲1,976,000
光熱水費	36,522,474	34,993,694	40,515,945	50,748,989	10,233,044
人件費	49,891,645	55,414,570	54,209,366	61,002,451	6,793,085
その他経費	36,628,841	27,156,111	27,715,771	33,021,880	5,306,109
合計	285,609,318	300,698,291	313,264,953	324,852,223	11,587,270

※ . . . 評価対象年度

- ・維持管理経費は前年度比で 11,587 千円の増加となった。
- ・主な増加要因は光熱水費、人件費であり、各種競技大会が再開されたこと、ガス料金・電気料金の値上げによるものとする。

(2) 収入の増加

- ① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

[所見]

【施設使用料収入】

(単位：円)

区分	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	前年度比較
体育館 (7)	35,939,489	34,625,228	24,426,408	35,827,478	11,401,070
プール (6)	10,242,164	6,093,724	6,715,113	4,013,103	▲2,702,010
庭球場 (6)	24,757,776	22,290,204	20,055,723	24,448,134	4,392,411
武道場・弓道場 (5)	4,820,548	3,909,710	3,752,935	4,931,105	1,178,170
その他施設(1)	1,682,035	949,945	1,024,970	1,687,904	662,934
実収入計	77,442,012	67,868,811	55,975,149	70,907,724	14,932,575

※ . . . 評価対象年度

- ・使用料収入は前年度比で 14,933 千円増加となった。
主な要因として新型コロナによる臨時休業がなかったこと等が考えられる。
- ・一方でプールについては、7月、8月に市民に施設を無料開放する「おでかけ応援プレミアムサマー」の実施により使用料収入が減少した。

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取り組み
(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況
① 施設管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。
② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。
③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。
[所見]
<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理等の多種多様な研修を実施し、職員の資質、能力向上に取り組んだ。 ・地域の関係団体と連携する多数の取り組みを行い、地域貢献を積極的に努めている。
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など
① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されているか。
② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。
③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。
④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。
⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。
⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。
⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。
[所見]
<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報を取得する場合は、利用目的の明確化、利用の範囲等を利用者に丁寧に説明している。 ・情報管理責任者を選任し、情報管理体制を整えるとともに、万が一情報漏洩する事態が生じた場合にスムーズに行動できるよう指針（マニュアルや報告フロー等）を整備し、管理体制を整えている。

【総合評価】

[所見]
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナによる臨時休業がなかったことや、「おでかけ応援プレミアムサマー」の実施の影響もあり、利用者は前年度比で 181 千人増加した。 また、使用料収入も前年度比で 14,933 千円の増加となった。 ・「利用者アンケート」、「お客様の声 BOX」に寄せられた意見・要望への適切な対応により、利用者から高い評価を得た。 ・完全管理等の多種多様な研修を実施し、職員の資質向上に取り組んでいる。また、地域との連携も積極的に図っている。
[今後の対応]
<ul style="list-style-type: none"> ・今後も利用者に満足される施設運営に努めていただきたい。

